

脳をシステムとして理解する ～神経回路の動作原理と機能創発～

日 時：2013年10月16日（水）16:00 - 18:05
会 場：早稲田大学 早稲田キャンパス 8号館 4階 411教室
対 象：学生・教職員・一般
参加費：無料 ※事前申し込み不要。直接会場にお越しください
主 催：早稲田大学高等研究所

開催趣旨：

脳は多数の神経細胞がネットワークを形成して機能する階層的複雑システムであり、その動作原理の解明に向けて、ミクロ（回路素子としての神経細胞）からマクロ（高次脳機能、行動）までを連続的につなぐ学理の構築が必要とされています。

本セミナーでは、2つの異なる研究領域－理論神経科学と認知神経科学－において最前線でご活躍されている2名の先生方をお招きして、それぞれのアプローチを基礎からご紹介いただきます。

プログラム：

- ◆ 16:00-16:05 趣旨説明
川田 宏之（早稲田大学高等研究所 副所長，理工学術院 教授）
- ◆ 16:05-17:05 講演1「揺らぎをつくり活かす大脳皮質の情報処理メカニズム」
寺前 順之介（大阪大学大学院情報科学研究科 准教授）
司会：山本 英明（早稲田大学高等研究所 助教）
- ◆ 17:05-18:05 講演2「ヒト脳神経回路の情報伝達をさぐる」
坂井 克之（東京大学大学院医学系研究科 准教授）
司会：木田 哲夫（早稲田大学高等研究所 助教）



WIAS

早稲田大学高等研究所
Waseda Institute for Advanced Study
<http://www.waseda.jp/wias/>

お問い合わせ：早稲田大学高等研究所 〒169-8050 新宿区西早稲田1-6-1
山本英明 (h-yamamoto@aoni.waseda.jp)
木田哲夫 (tkida@aoni.waseda.jp)